

すみれぐみ(年長児)の

シャボン玉作り



手作りのシャボン玉

まつかわ幼稚園のすみれ組(年長)では、学級活動で「シャボン玉の液を自分たちで作れるか実験してみよう!」という課題を提示してみました。子どもたちは「実験」という言葉に目を輝かせて、やる気満々の様子でした。

早速、自分でストローに切り目を入れ、吹き棒を作りました。はさみの練習をしているだけあり、一度で上手に完成させていました。

今回シャボン玉の液を作るために準備した材料は、固形石鹸、おろし金、お湯、水の4つだけでした。思い思いに石鹸を削って粉にし、お湯と水で調合している姿は正に「実験」そのものでした。一発で成功したお子さんや、石鹸を入れ過ぎてドロドロになってしまったお子さん等、結果は様々でした。

しかし、そこからの姿がさすが年長でした。再度挑戦し、自分なりに石鹸とお湯の割合を工夫したり、吹き方を工夫したり、友達に「こうするといいよ。」と教えてあげたりする姿が見られました。

子どもたちからは「もっと大きいシャボン玉を作りたい!」「割れないシャボン玉を作りたい!」等の声が聞かれていますので、好きな遊びの中でも取り組みながら、楽しんでいきたいと思えます。



われにくい シャボン玉が
つくれるかな?

さとう とけるべたべただから	○	なっとう ねばねばだから	△
こおり つめたくてとけぬから	△	えきたいのり のりがとけるから	○
しゃんぷー みぶぶやたらでできたから	△	つぶつぶいり ほみがきこ	
はたー めもぬるだから	×	かみねんど がたまるから	
はんど皂-30 しゃんぷーとにすから	○		
れもんせっけん ちがうとけんととじけん、まじでみる	○		
はちみつ べたべただから	○		
のり べたべただから	×		
がむしろっぷ さとうがけなからとけぬから	○		

手作りのシャボン玉 続編！

「割れないシャボン玉液作り」の遊びの続編をお知らせいたします。

降園活動で毎日、その日の実験結果を報告し合ったり、全体で上手くいく方法を考えたりする時間を設けています。話し合いで出る子どもたちの考えに変化が見られるようになりましたので一部紹介します。

さとう 砂糖 さとう	○	なっとう なたね油 なっとう	△
こおり おこり こおり	△	えきたいのり えたいのり えきたいのり	○
しゃんぷー シャンプー しゃんぷー	△	つぶつぶいり つぶつぶいり つぶつぶいり	○
はたー はたー はたー	×	かみねんど かみねんど かみねんど	×
はんどそーぷ ハンドソープ はんどそーぷ	○	みずのり みずのり みずのり	○
れもんせけん レモンけん れもんせけん	○	くりむぎかみねんど くりむぎかみねんど くりむぎかみねんど	×
はちみつ はちみつ はちみつ	○	おやとみずをまぜる おやとみずをまぜる おやとみずをまぜる	○
のり のり のり	×	○のだけをまぜる ○のだけをまぜる ○のだけをまぜる	◎
がむしろっぷ ガムシロップ がむしろっぷ	○	りんごじゃす りんごじゃす りんごじゃす	△

ぶどうのしる ぶどうのしる ぶどうのしる	△	
れもん れもん れもん	△	
ゼリー ゼリー ゼリー	×	2
ガリガリくん ガリガリくん ガリガリくん	○	
かたくりのみず かたくりのみず かたくりのみず	×	
ちよこれーと ちよこれーと ちよこれーと	×	3
そふとくりむ そふとくりむ そふとくりむ	△	
こーら こーら こーら		
さいだー さいだー さいだー		

1 A児：紙粘土はお湯でも溶けなかったから失敗だね。
 B児：ちょっと待って！僕たちののり（でんぷんのり）は失敗だったけど先生ののり（液体のり）は成功だったじゃん。他の粘土なら溶けるかもしれないよ！
 担任：溶けそうな柔らかい粘土ってこと？
 C児：そうだ！お誕生会のケーキ作った時のクリームをやつ！
 B児：そうそう！クリームの紙粘土なら溶けそうだ！



2 D児：砂糖とガムシロップとはちみつが成功ってことは、甘くてベタベタの物なら成功するってことだ！
 ※翌日、甘い物＝果物で試してみるが失敗
 D児：果物はだめってことか……。そうだ！お家でゼリー作った時に、温めて溶かしたよ！ゼリーみたいにシャボン玉も固まるかもしれない！
 ※翌日、ゼリーをお湯で溶かそうとするが失敗
 D児：全然うまくいかないや……。
 担任：甘くて、ベタベタしてて、すぐに溶けるものないかなあ？
 E児：わかった！ガリガリ君！！この前車の中で溶けてベタベタになったんだよ！
 全員：それいいね！！

3 F児：ガリガリ君成功したから、他のアイスでも成功しそうじゃない？スイカバーとか！！
 G児：スイカバーは種がチョコでできてるからだめだよ！
 F児：そっか、チョコは失敗なんだった！
 先生：チョコが入ってないアイスってことかな？
 H児：ソフトクリームだ！
 G児：ソフトクリームもチョコレートがミックスになってるからだめだよ！
 H児：じゃあ、バニラだけのやつ！ベトナムに売ってるやつ！
 全員：バニラだけならうまくくんじゃない？



なぜ成功したのか原因を考えたり、成功した材料を関連づけて予想したりする姿が見られるようになりました。今後も子どもたちと一緒に楽しみながら、考える力、試行錯誤する楽しさを伸ばしていきたいと思えます。